

女川原子力発電所 2 号機第 6 回定期検査主要機器点検情報

(平成 15 年 6 月分)

No. 2

1. 件 名： 残留熱除去系停止時冷却注入隔離弁弁座シート面の傷について

2. 月 日： 平成 15 年 6 月 20 日 (金) (発生 発見 確認)

3. 場 所： 原子炉建屋

4. 設 備： 残留熱除去系 停止時冷却注入隔離弁

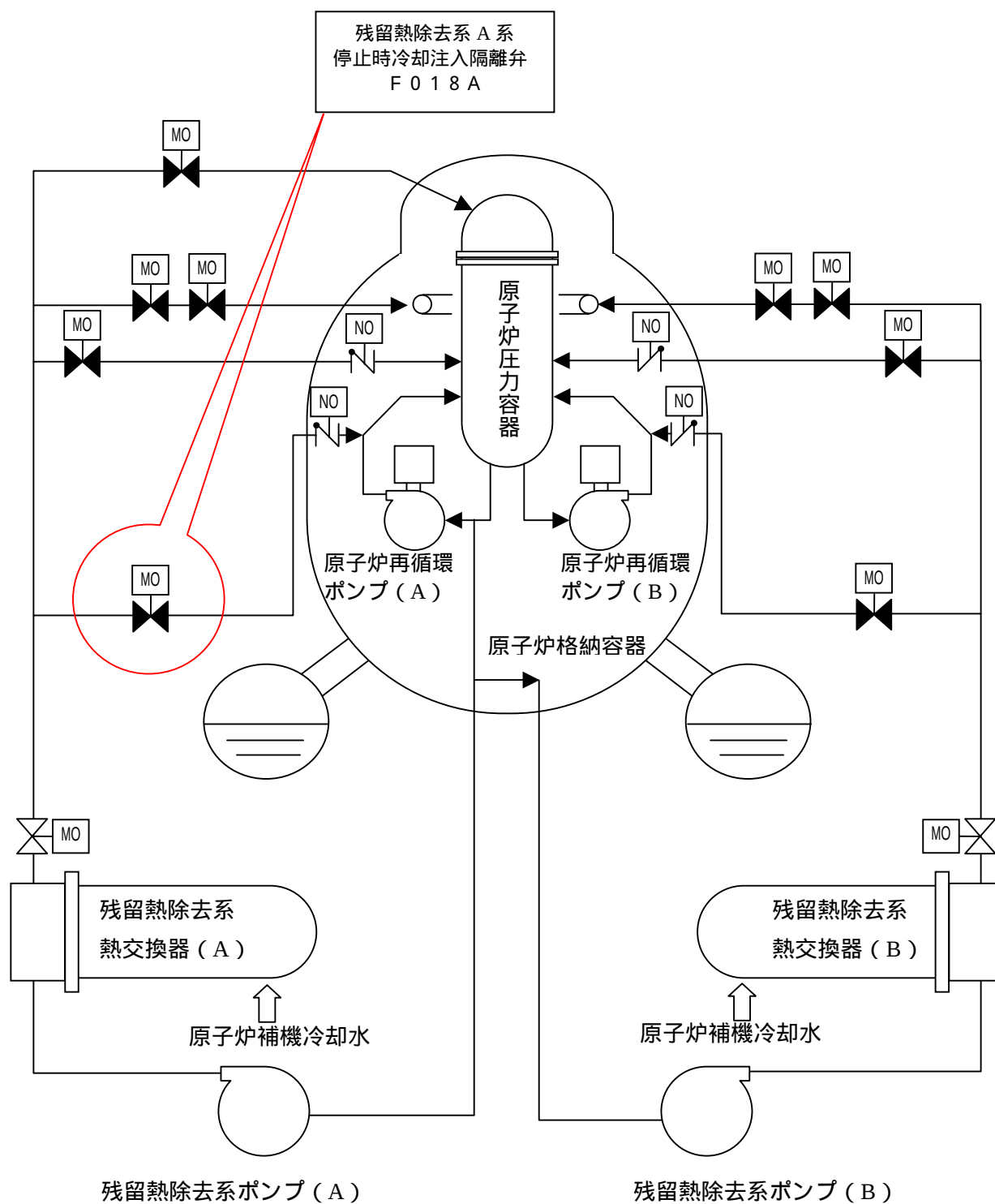
残留熱除去系は、原子炉を停止した後に、炉心より発生する崩壊熱を除去・冷却するための系統で、冷却材喪失事故時には非常用炉心冷却系 (ECCS) や原子炉格納容器を冷却する系統として機能するように設計されています。

停止時冷却注入隔離弁は、原子炉停止時に崩壊熱を除去する時に系統を流れる水の流量調整を行います。

5. 所 見： ・ 残留熱除去系 A 系停止時冷却注入隔離弁 (F 0 1 8 A) において、液体浸透探傷検査を行ったところ、弁座シート面に指示模様 (傷) が観察されました。

・ 傷は軽微なものであり、弁の機能に影響を与えるものではありません。
なお、念のため弁座シート面の補修を行うこととしました。

残留熱除去系系統図



残留熱除去系停止時冷却注入隔離弁 (F 0 1 8 A) 構造図

